



## 2021年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)



2021年7月8日

上場会社名 株式会社トーセ

上場取引所 東

コード番号 4728 URL <https://www.tose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 康人

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務管理部長 (氏名) 中川 尚樹

TEL 075-342-2525

四半期報告書提出予定日 2021年7月15日

配当支払開始予定日 未定

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年8月期第3四半期の連結業績(2020年9月1日～2021年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第3四半期	4,199	37.4	108	11.1	117	18.5	26	61.2
2020年8月期第3四半期	3,056	16.9	122	315.2	144	126.2	68	275.8

(注) 包括利益 2021年8月期第3四半期 90百万円 (11.1%) 2020年8月期第3四半期 81百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第3四半期	3.53	
2020年8月期第3四半期	9.09	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第3四半期	7,009	5,932	83.9
2020年8月期	7,039	6,023	85.0

(参考) 自己資本 2021年8月期第3四半期 5,879百万円 2020年8月期 5,980百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期		12.50		12.50	25.00
2021年8月期		12.50			
2021年8月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日～2021年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,133	17.6	235	6.2	248	9.3	97	40.2	12.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年8月期3Q	7,763,040 株	2020年8月期	7,763,040 株
期末自己株式数	2021年8月期3Q	183,120 株	2020年8月期	183,080 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年8月期3Q	7,579,944 株	2020年8月期3Q	7,580,076 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は2021年7月8日に当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、再び新型コロナウイルス感染症の拡大が発生し、経済の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループが属するゲーム業界におきましては、コロナ禍による巣ごもり消費の拡大に伴い、ゲーム会社各社の業績が総じて好調に推移し、活況を呈しました。

当社グループでは、新型コロナウイルス感染拡大に対して、従業員や家族、取引先をはじめとする様々なステークホルダーの安全を最優先に考え、引き続き在宅勤務や交代制勤務に取り組み、事業への影響を最小限に抑えるように努めてまいりました。そういった中、巣ごもり消費の拡大に伴うゲーム業界の活況を背景として、新型ゲーム機向けソフトの開発業務の引き合いが旺盛な状況となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、各事業において新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたものの、デジタルエンタテインメント事業において、家庭用ゲームソフトの大型案件の開発が完了した結果、売上高は41億99百万円(前年同期比37.4%増)となりました。

利益面につきましては、スマートフォン向けゲームの開発案件において、開発中盤までに実施した作業の成果物を開発終盤以降に大きく改修する必要が生じ、本案件の対応に費用がかかったことに加え、新型コロナウイルス感染拡大防止のために出勤者への特別手当や在宅勤務手当などの費用が想定以上にかかったことから、営業利益1億8百万円(前年同期比11.1%減)、経常利益1億17百万円(前年同期比18.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益26百万円(前年同期比61.2%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

#### ①デジタルエンタテインメント事業

当第3四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組む中、新型ゲーム機である「プレイステーション5」や「Xbox Series X/S」向けゲームソフトの開発業務を遂行してまいりました。

ゲームソフト関連の売上は、上記1.(1)に記載のとおり、家庭用ゲームソフトの大型案件の開発が完了した結果、20億85百万円(前年同期比311.3%増)となりました。

モバイルコンテンツ関連の売上は、大型のスマートフォン向けゲームの運営業務が安定的に継続していることから、運営売上が好調に推移した一方で、顧客からの開発業務の相談・引き合いについてはゲームソフト関連が増加する中、モバイルコンテンツ関連においては減少し、前年同期と比べて開発案件の完了も少なかったことなどにより、16億27百万円(前年同期比12.4%減)となりました。

パチンコ・パチスロ関連の売上は、以前から需要の高いゲームソフト関連やモバイルコンテンツ、アミューズメントゲーム機関連に開発人員をシフトしていることから、1億6百万円(前年同期比32.8%減)となりました。

この結果、当事業の売上高は38億19百万円(前年同期比51.4%増)、営業利益69百万円(前年同期比2.4%減)となりました。

#### ②その他事業

当第3四半期連結累計期間におきましては、コロナ禍による巣ごもり消費の拡大に伴い、引き続き家庭用カラオケ楽曲配信事業のロイヤリティ売上が伸長いたしました。一方で、SI事業においては、既存案件の追加開発を受注するだけでなく、企業のDX(デジタルトランスフォーメーション)に対する期待感・必要性の高まりやコロナ禍における消費行動の変化を背景に、インターネットによる商品販売やプロモーションを望む企業との取引が開始したものの、前年同期に大型案件の開発完了があったことの反動減などにより、当事業の売上高は3億79百万円(前年同期比28.7%減)、営業利益39百万円(前年同期比23.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末と比較して30百万円減少し、70億9百万円となりました。資産の部におきましては、現金及び預金、有価証券、仕掛品などが減少した一方で、売掛金などが増加したことにより、流動資産が91百万円増加しております。また、投資有価証券などが減少したことにより、固定資産が1億21百万円減少しております。

負債につきましては、買掛金や賞与引当金などが減少した一方で、前受金などが増加したことにより、前連結会計年度末と比較して60百万円増加し、10億76百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払いに伴い、利益剰余金が減少したことにより、前連結会計年度末と比較して91百万円減少し、59億32百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年8月期の連結業績予想につきましては、2020年10月7日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳しくは、本日別途公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,562,031	1,546,573
売掛金	1,441,064	1,699,348
有価証券	354,806	265,576
仕掛品	465,843	371,181
その他	57,338	90,228
貸倒引当金	△1,090	△1,150
流動資産合計	3,879,994	3,971,759
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,298,972	1,306,488
減価償却累計額	△759,525	△784,716
建物及び構築物（純額）	539,447	521,771
工具、器具及び備品	235,500	242,444
減価償却累計額	△206,440	△216,526
工具、器具及び備品（純額）	29,060	25,918
土地	709,565	709,565
その他	71,252	71,252
減価償却累計額	△64,441	△66,284
その他（純額）	6,810	4,967
有形固定資産合計	1,284,883	1,262,222
無形固定資産		
ソフトウェア	39,590	32,011
ソフトウェア仮勘定	—	8,080
電話加入権	2,135	2,135
無形固定資産合計	41,725	42,227
投資その他の資産		
投資有価証券	608,439	536,361
退職給付に係る資産	31,827	35,761
繰延税金資産	51,149	27,842
投資不動産	728,599	728,599
減価償却累計額	△104,354	△112,681
投資不動産（純額）	624,244	615,917
その他	517,194	517,167
投資その他の資産合計	1,832,855	1,733,050
固定資産合計	3,159,464	3,037,500
資産合計	7,039,458	7,009,259

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	156,763	125,687
未払法人税等	34,300	10,246
前受金	40,572	66,126
賞与引当金	117,721	90,882
役員賞与引当金	—	10,800
受注損失引当金	15,194	2,652
その他	317,097	438,204
流動負債合計	681,648	744,599
固定負債		
役員退職慰労引当金	292,678	299,657
その他	41,634	32,634
固定負債合計	334,312	332,291
負債合計	1,015,961	1,076,891
純資産の部		
株主資本		
資本金	967,000	967,000
資本剰余金	1,313,184	1,313,184
利益剰余金	3,871,753	3,708,992
自己株式	△173,277	△173,309
株主資本合計	5,978,660	5,815,867
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,493	53,789
為替換算調整勘定	7,038	21,699
退職給付に係る調整累計額	△14,453	△11,936
その他の包括利益累計額合計	2,079	63,552
新株予約権	25,747	33,320
非支配株主持分	17,010	19,628
純資産合計	6,023,497	5,932,368
負債純資産合計	7,039,458	7,009,259

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2021年5月31日)
売上高	3,056,494	4,199,596
売上原価	2,238,121	3,406,094
売上総利益	818,373	793,501
販売費及び一般管理費	695,785	684,502
営業利益	122,587	108,999
営業外収益		
受取利息	3,479	2,015
受取配当金	4,785	13,736
投資有価証券償還益	—	4,250
不動産賃貸料	30,894	27,391
為替差益	12,049	—
雑収入	5,973	4,052
営業外収益合計	57,182	51,446
営業外費用		
支払利息	34	20
投資有価証券償還損	120	—
投資有価証券評価損	7,070	—
不動産賃貸費用	28,192	29,004
為替差損	—	12,083
雑損失	—	1,659
営業外費用合計	35,416	42,768
経常利益	144,353	117,677
特別利益		
投資有価証券売却益	2,159	—
特別利益合計	2,159	—
特別損失		
固定資産除却損	615	—
投資有価証券償還損	12,794	—
投資有価証券評価損	—	25,004
特別損失合計	13,409	25,004
税金等調整前四半期純利益	133,103	92,672
法人税、住民税及び事業税	31,959	59,703
法人税等調整額	31,570	3,614
法人税等合計	63,530	63,318
四半期純利益	69,572	29,354
非支配株主に帰属する四半期純利益	704	2,617
親会社株主に帰属する四半期純利益	68,868	26,737



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2021年5月31日)
四半期純利益	69,572	29,354
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,024	44,296
為替換算調整勘定	△7,354	14,661
退職給付に係る調整額	2,540	2,516
その他の包括利益合計	12,210	61,473
四半期包括利益	81,783	90,828
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81,079	88,211
非支配株主に係る四半期包括利益	704	2,617

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエンタ テインメント事業	その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,523,216	533,278	3,056,494	—	3,056,494
セグメント間の内部売上高 又は振替高	49,168	18,867	68,035	△68,035	—
計	2,572,385	552,145	3,124,530	△68,035	3,056,494
セグメント利益	71,248	51,339	122,587	—	122,587

(注) 1 売上高の調整額△68,035千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエンタ テインメント事業	その他事業			
売上高					
外部顧客への売上高	3,819,630	379,965	4,199,596	—	4,199,596
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,542	7,201	23,743	△23,743	—
計	3,836,173	387,166	4,223,339	△23,743	4,199,596
セグメント利益	69,558	39,440	108,999	—	108,999

(注) 1 売上高の調整額△23,743千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。